

フリガナ	ヨウギ ジュンイチ		学部 学科など	法文学部 言語文化学科
氏 名	要木 純一		職 名	教授
			講 座など	日本・アジア言語文化講座
専門分野	・中国古典文学(元代以降)	その特徴	中国の古典文化と現代文化をつなぐものとして、元末以後の中国文学を主に研究しています。	
研究テーマ	・『元末文人研究』 ・『中国古典文学一般』	その特徴	・ 文献の正確な読解 ・ 古典文学にのみ溷するのではなく、現代中国人の思考形式や文化全般の理解につながるように、巨視的な把握をめざしています。	
可能な共同研究・地域連携	・ テーマ・項目：中国古典文学，（派生的なものとして）現代中国文化一般、中国語学（漢文 現代中国語） ・ 要望事項：中国古典文学については特に要望はありません。派生的なことは出来ないこともあります。			
可能な科学技術相談	・ 項目：中国語文献（漢文・現代中国語）の日本語訳。専門的過ぎるものは、出来ないこともあります。			
キーワード	中国, 中国語, 古典, 漢文, 漢字、文学、文人研究			

* 研究のポイント

漢字文化 の探究

漢字及び漢語は日本語にとってなくてはならないものになっています。私の専門はあくまでも**中国古典文学**ですが、日本人として漢字の功罪に思いを致す毎日です。私の研究は、学問のための学問、芸術のための芸術である点は否定できません。しかし、長期的な視野に立てば、教育を通じて、諸活動の基礎となる日本語表現能力の育成を促し、中国人の思考方法理解を深めさせることにより、少しは社会の役に立つこともあるかと思えます。

島根大学の公開講座では何回か講師をしました。松江は、著名な漢詩人を輩出したところですが、少しでもその伝統を受講者に受け継いでもらえればと思い、作品の鑑賞はもとより、実際に自分で漢詩を作ってもらったりしています。

以上のような不用不急の古典研究、古典教育が、私の本分ですが、実務的なこととしては現代中国語に関してある程度はお役に立てるかもしれません。即座に何でも答えられるような、知識量や俊敏さは持ってはおりませんが、調査してお答えすることは出来るかと思えます。